

やかた

平成 29 年 12 月 22 日 (金) 発行責任者 校長 藤田秀平



充実した 2 学期 81 日間

1 年で最も長い 2 学期も本日で終了です。大きな行事では、

8 月の新人陸上、英語弁論大会

9 月の市駅伝大会、新人水泳、県下音楽祭

総合体験学習(1年:福祉体験、2年:ファイナンスパーク、3年:職場体験)

10 月の各種目新人大会、秋桜祭(文化祭)

11 月の学校公開(高校説明会等)、教育相談

授業公開(授業スタンダード)などです。

今年の 2 学期は、市新人大会でソフトボール部が優勝するなど、対外的に活躍することが多くありました。子どもたちは、毎日、元気に生活しています。



授業公開 1 年 3 組 英語



最優秀賞 3 年 4 組 「時の旅人」

秋桜祭～総合学習の発表



1 年 福祉体験



2 年 豊かな生活と将来計画
～フラおじさんも登場



生徒会長あいさつ



吹奏楽部発表



今年の壁画



さくら 体験活動



3 年 職場体験

～未来への扉



さくら 体験活動



秋桜祭～スナップ



長崎派遣報告



3 年 ダンス



全国学習状況調査より

3年生の保護者の皆様には、先月報告しましたが、全校の保護者の皆様には、学習状況調査の本校の概要を報告します。

学習状況調査とは、学力調査の後に生徒質問紙によるアンケート形式で学習状況を調査するものです。昨年度よりは状況は改善されてきていますが、本校の課題がよく表れています。今年度は、県の指定を受け、「授業スタンダード」の研究公開を行いました。その取り組みを含め、課題の改善に取り組んでいます。

調査は、それぞれの質問に対して、基本的に次の4択で回答します。

1. 当てはまる
2. どちらかといえば、当てはまる
3. どちらかといえば、当てはまらない
4. 当てはまらない

全国平均を下まわる項目でも、2の「どちらかといえば、当てはまる」を含めると、それほど大きな差はなく、かえって上まわった項目もありますが、1の「当てはまる」と完全に肯定した答えで比較しました。

残念ながら、自己肯定感、達成感・成就感、学ぶ意義等で全国に比べ、低い傾向があります。生活習慣や生き方に対する考え方の改善に、課題があると思われます。

☆ 学習状況調査（全国と比べて大きく差がある項目）

括弧内の数字は「1. 当てはまる」と答えた生徒の割合。単位%（本校／全国）

(1) 全国平均を下まわる項目

※ 全国と比べ、5ポイント以上の差異のあった項目。

- ・朝食を毎日食べている。(78／83)
- ・ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある。(54／73)
- ・自分には、よいところがあると思う。(23／28)
- ・テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めている。(32／48)
- ・家で、自分で計画を立てて勉強している。(10／19)
- ・学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある。(55／61)
- ・今住んでいる地域の行事に参加している。(5／17)
- ・地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。(18／23)
- ・地域や社会などでボランティア活動に参加したことがある。(30／50)
- ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。(64／73)
- ・人の役に立つ人間になりたいと思う。(56／66)
- ・国語の勉強は大切だと思う。(49／56)
- ・数学の勉強は大切だと思う。(43／48)

(2) 全国平均を上まわる項目

※ 全国と比べ、5ポイント以上の差異のあった項目。

- ・家で、学校の授業の復習をしている。(26／19)
- ・読書は好き。(54／46)
- ・テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る。(58／52)

※以下2項目は、難しいと答えたポイントの低い方が、よいことを示します。

- ・400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しい。(23／36)
- ・授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい。(22／30)

※ 教科において、学習に対する意識が低い状態です。特に、数学では、学びに対する姿勢に問題があり、その結果が、正答率の低さとなっていると思われます。

教科を学ぶ意義や将来に役立つという意識を高め、学力の向上を図るとともに、自己肯定感を高めたいと思います。